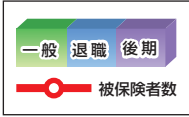
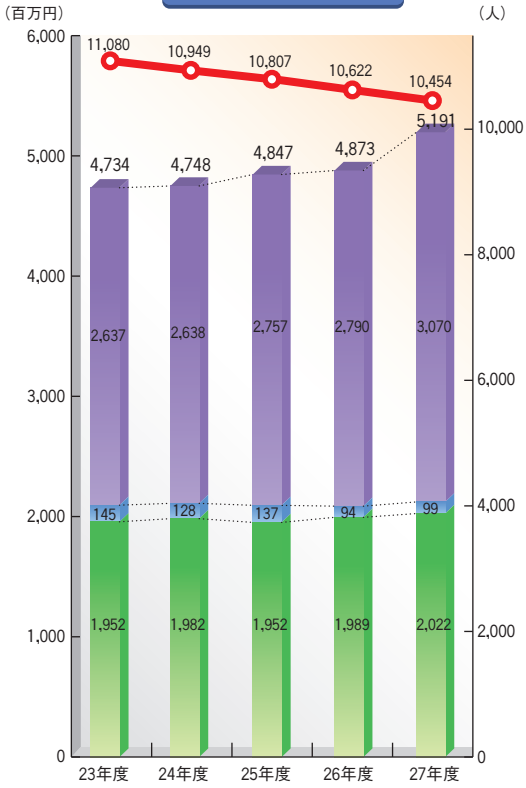


高根沢町

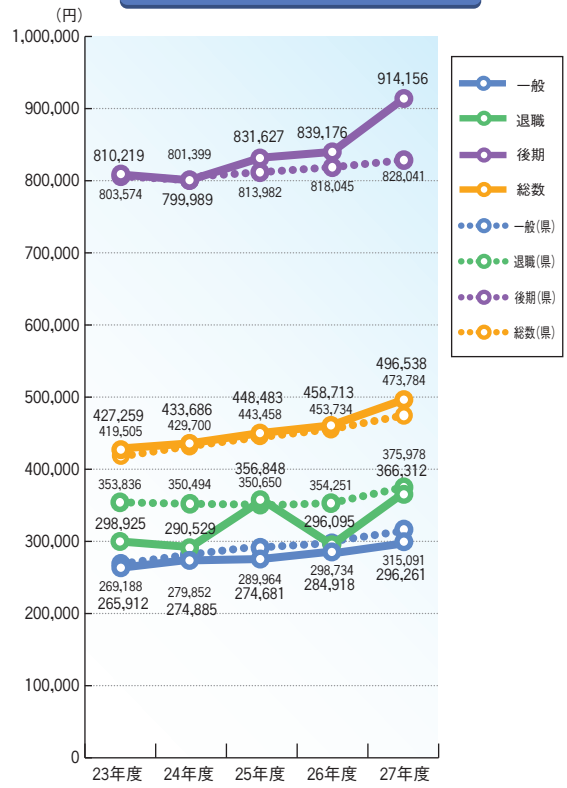
高根沢町



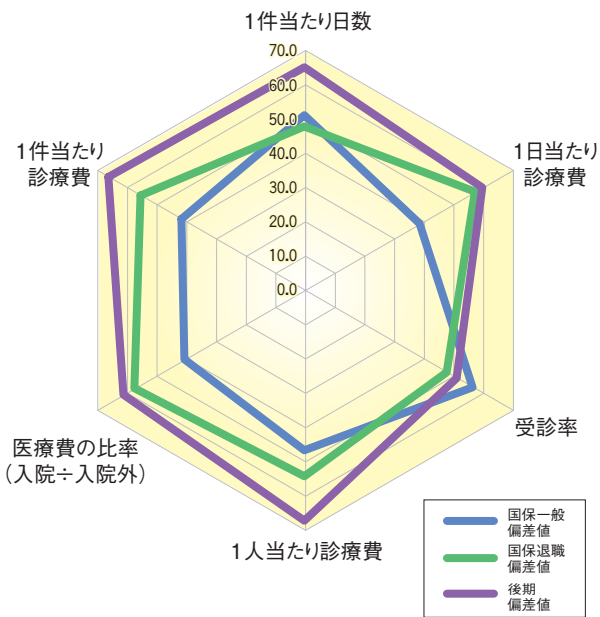
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

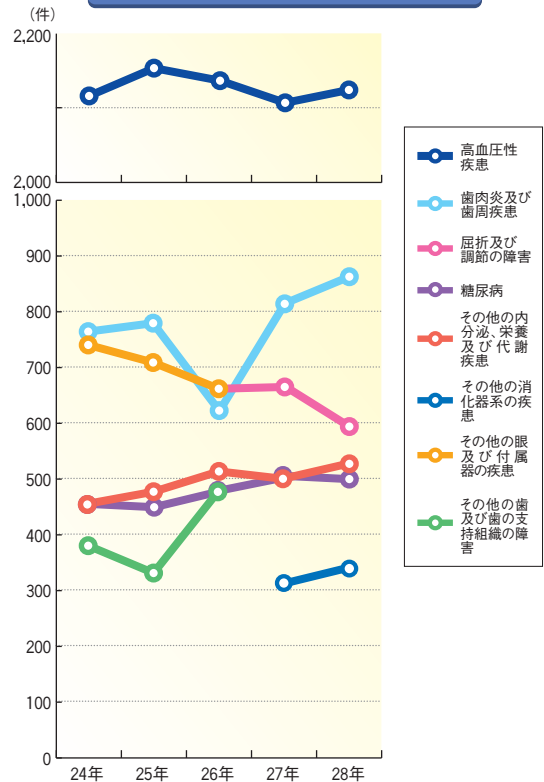


平成27年度 3要素と医療費諸費 (県平均との比較)

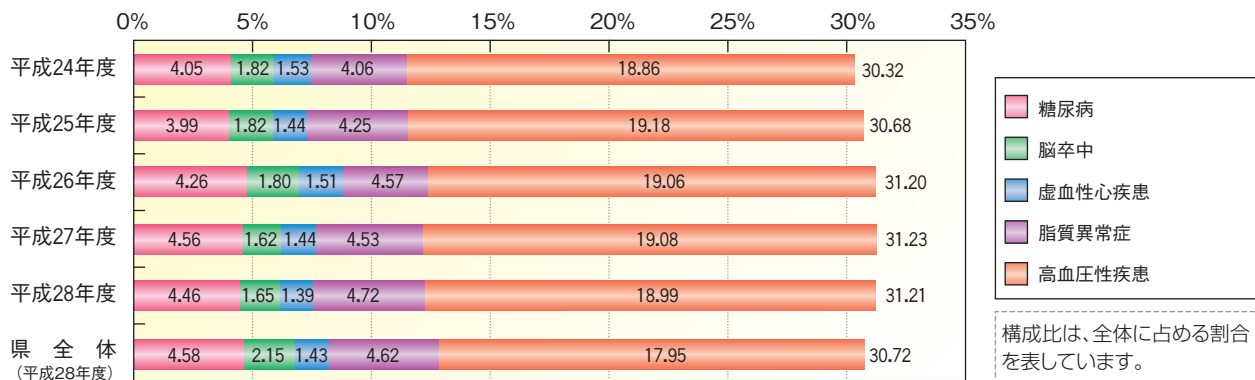


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

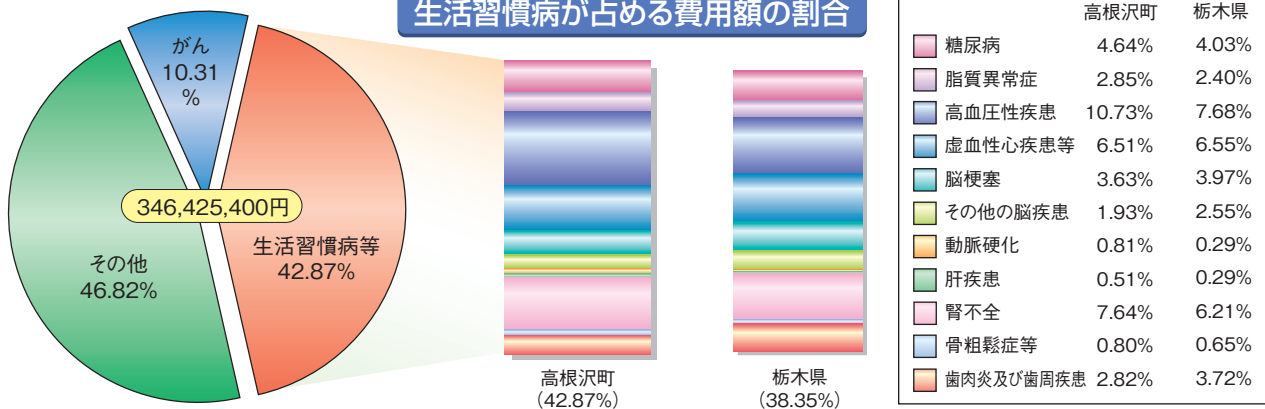
多受診疾病上位6位の推移



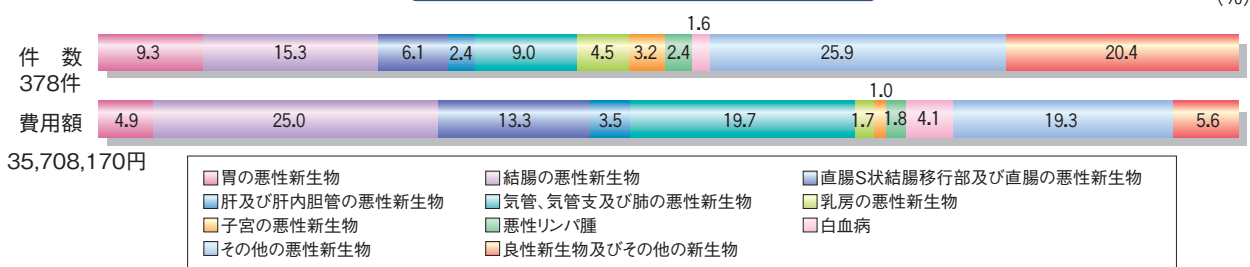
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



高根沢町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成27年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般2,022,276千円(101.7%)、退職98,904千円(105.7%)、後期3,069,508千円(110.0%)で、全体では5,190,688千円(106.5%)と増加している。()は前年度との比較。
平成27年度平均被保険者数は10,454人で、内訳は一般6,826人、退職270人、後期3,358人である。前年度比較すると全体で98.4%と減少している。

また、平成27年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は496,538円(37,825円増)、一般は296,261円(11,343円増)、退職は366,312円(70,217円増)、後期は914,156円(74,980円増)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、一般は1件当たりの日数と受診率が県平均を上回っており、退職は1件当たりの日数と受診率が県平均を下回り、後期は全ての項目において県平均を上回る偏差値となっている。

★疾病の状況

平成28年5月診療分の件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位屈折及び調節の障害、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位糖尿病、6位その他の消化器系の疾患で、中でも3位の屈折及び調節の障害は、件数は減少しているが費用額は前年比1.33倍と増加した。

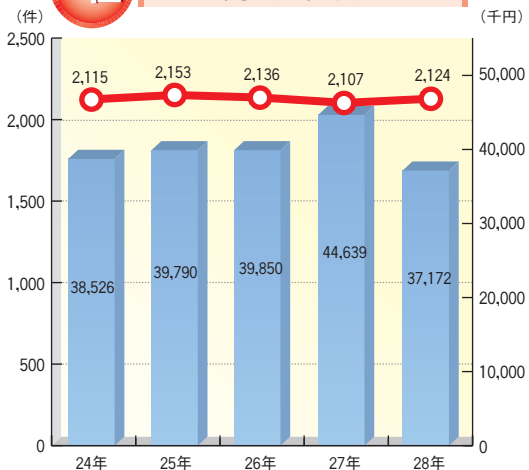
また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脂質異常症は過去5年で最も高い構成値となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成28年5月診療分の総費用額が346,425,400円で、がんが10.31%、生活習慣病関連が42.87%を占めている(県全体 がん12.31%、生活習慣病関連38.35%)。費用額が占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患10.73%、腎不全7.64%、虚血性心疾患等6.51%となっている。

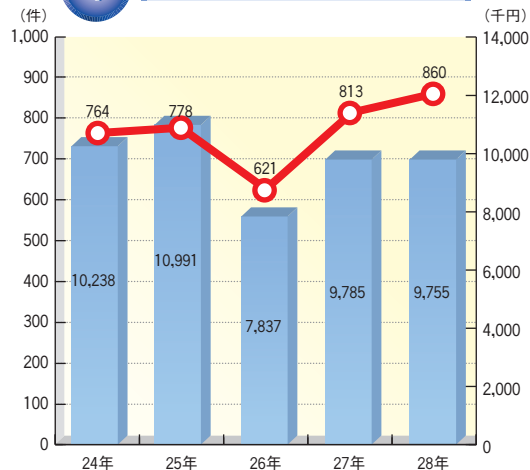
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では胃の悪性新生物、結腸の悪性新生物、費用額では結腸の悪性新生物、気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

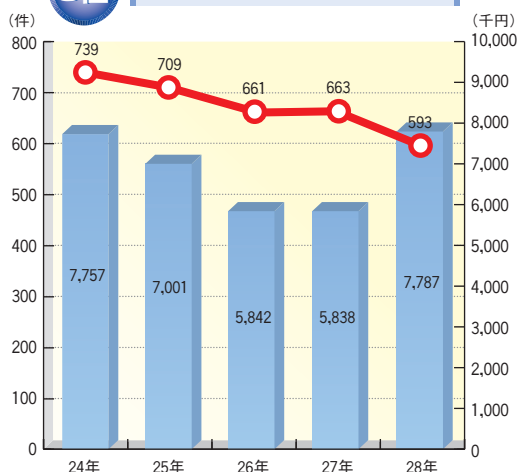
1位 高血圧性疾患



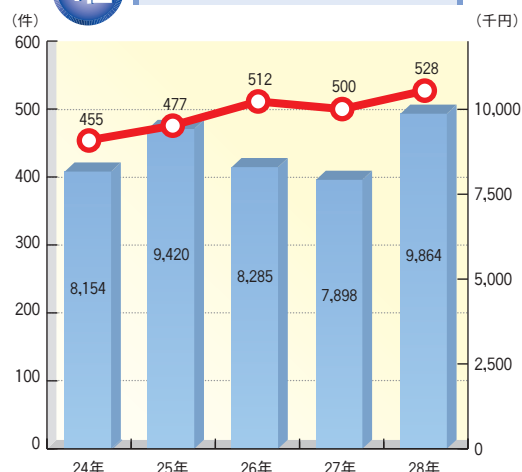
2位 歯肉炎及び歯周疾患



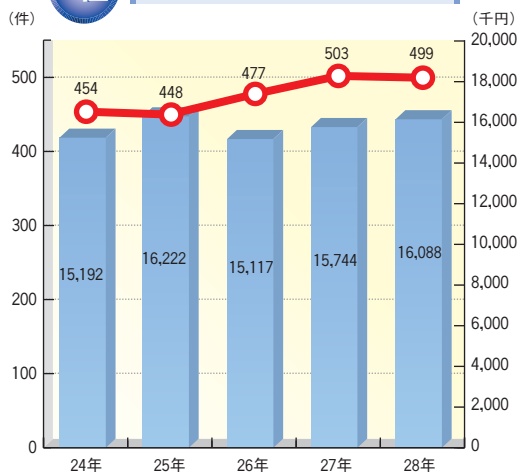
3位 屈折及び調節の障害



4位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位 糖尿病



6位 その他の消化器系の疾患

